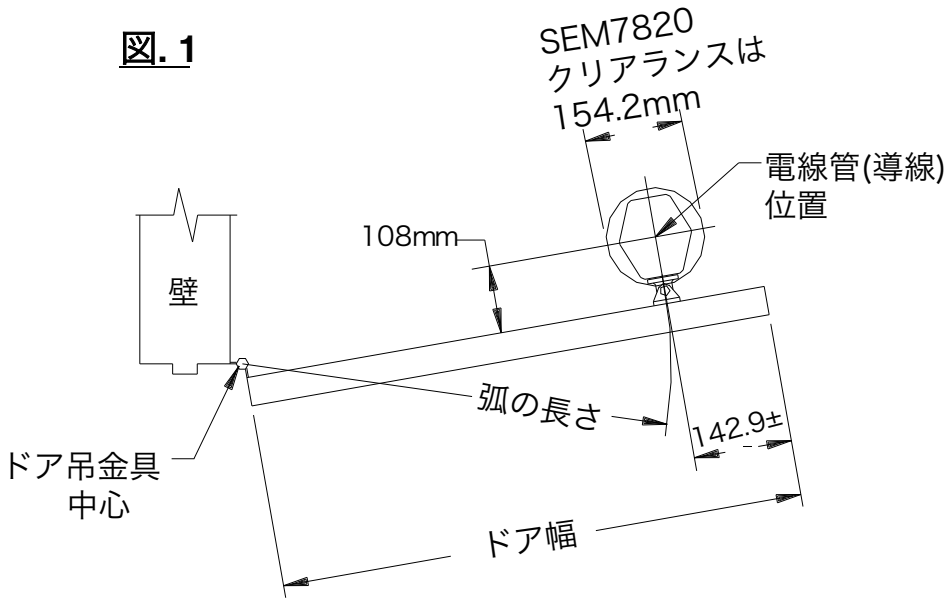


ステップ1：取付位置の決定から設置

図. 1



※ドア1枚につき1台の設置

- 1：ドア幅を測定します。
- 2：ドア幅から142.9mmを引いて円弧の長さを計算します。計算した長さでドアピボットポイントを中心点として円弧を描きます。
- 3：ドアを指定位置まで開き、ドアの引手側でドアから108mmの円弧上に印をつけます。これは電線管穴の中心になります。
- 4：必要に応じてドリルで穴を開け、電線管を設置します。電線管の最大サイズは12.7mmです。床からの電線管の最大高さは25mmです。
- 5：適用される法令、規格、及び管轄当局に従って配線を引き出してください。(基本は耐熱ケーブルです)

入力電圧	最大消費電流
120VAC	0.02A
24VDC	0.02A
12VDC	0.03A

図. 2

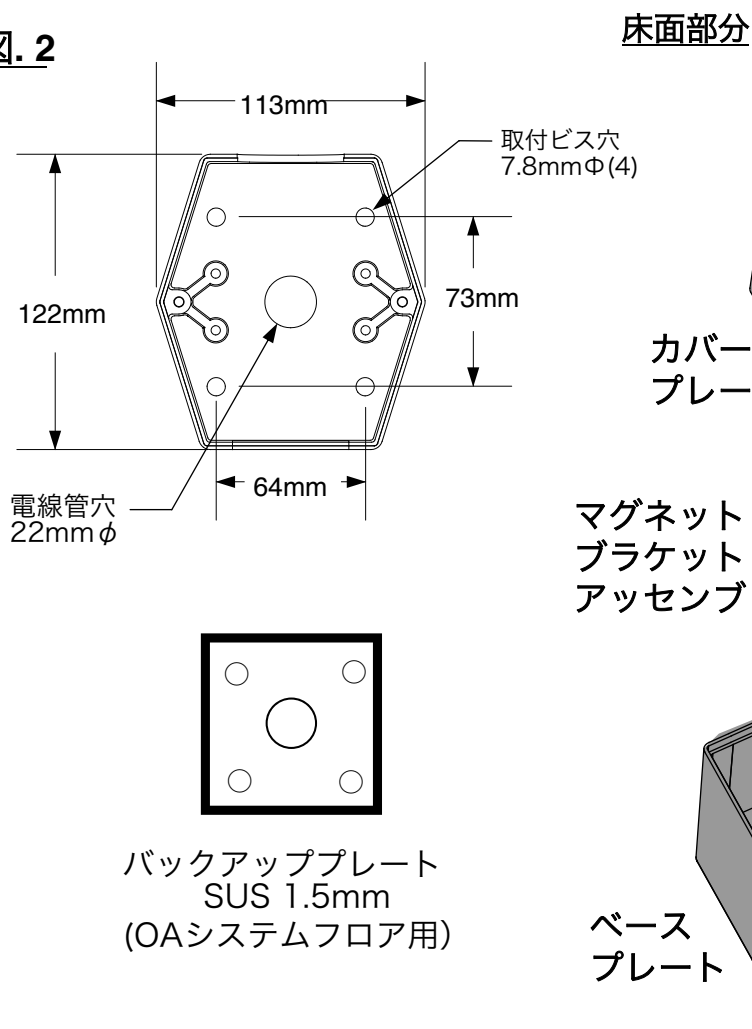
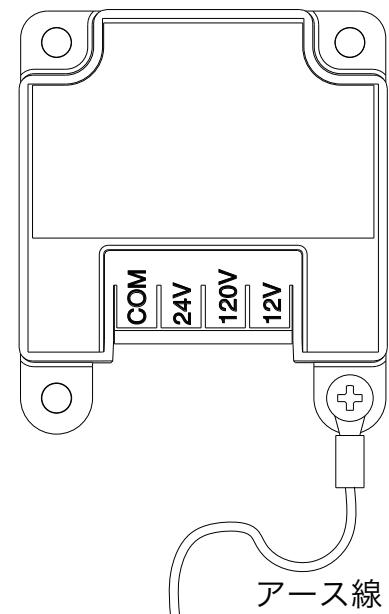


図. 3

マグネットの裏側の詳細



COMと24V： マイナスです

ステップ2：マグネットの取付

- 1：組み上がったマグネットブラケットアセンブリのベースからビスを緩めてカバーを外します。
- 2：ベースプレートを、決定した配線の中心に合わせ、ドアとマグネットが垂直になるように置きます。ドアを開いた状態でベースとドアを正しく向かい合わせてください。(図1)
- 3：ベースプレートに合わせて床面に4つの取付穴の位置に印をつけます。(図2)
- 4：取付位置4つの床にセメントアンカー用の径9.5φ、深さ32mmの穴を開け、付属のセメントアンカーをねじ込みます。ビスが入る側端を上にして取付けます。
- 5：ベースの位置を変え、取付穴を床の穴と合わせて、マグネットの開口部がドアの方を向くようにして、コンジットニットを締め付けます。マグネットの開口部から最も遠い1/4-20取付ネジをセメントアンカーに取付けます。OAフロアの場合は、付属のバックアッププレートを使い、OAフロアを挟み込みM5のトラスネジをワッシャーとナットで取付けます。マグネットブラケットアセンブリを電源線に接続してから他2つのベースハウジング取付ネジを取付けます。
- 6：(図1)電源アース線をマグネットアセンブリの緑線に接続します。電源COMワイヤーをAMKと書かれた端子に接続します。電源電圧が24Vの場合は、電源ホットワイヤーを24Vと書かれたスクリュー端子に接続します。電源電圧が120Vの場合は、電源ホットワイヤーを120Vと書かれたスクリュー端子に接続します。12V入力は極性が重要です。端子ネジの上に保護用のプラスチックタブがあります。COMと希望の電圧を保護する2つのタブを折って、ネジの頭が露出するようにします。
- 7：(図2)マグネットを配線した状態でマグネットブラケットアセンブリを2つのベース取り付け穴と2つのベースポスト穴の上に配置します。1/4-20ベース取り付けネジ2本をセメントアンカーに、10-24ショートネジ2本を支柱穴に挿入し、しっかりと締め付けます。手順1で使用した2つの10-24の長い方のネジでカバーを取り付けます。OAフロアの場合、ナットを確実に締め込み、OAフロアを元に戻します。

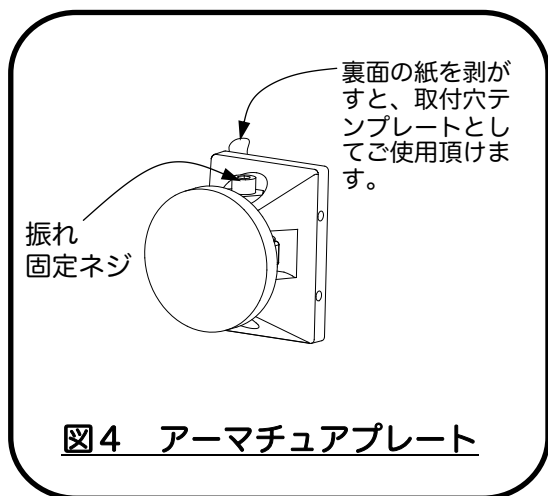


図4 アーマチュアプレート

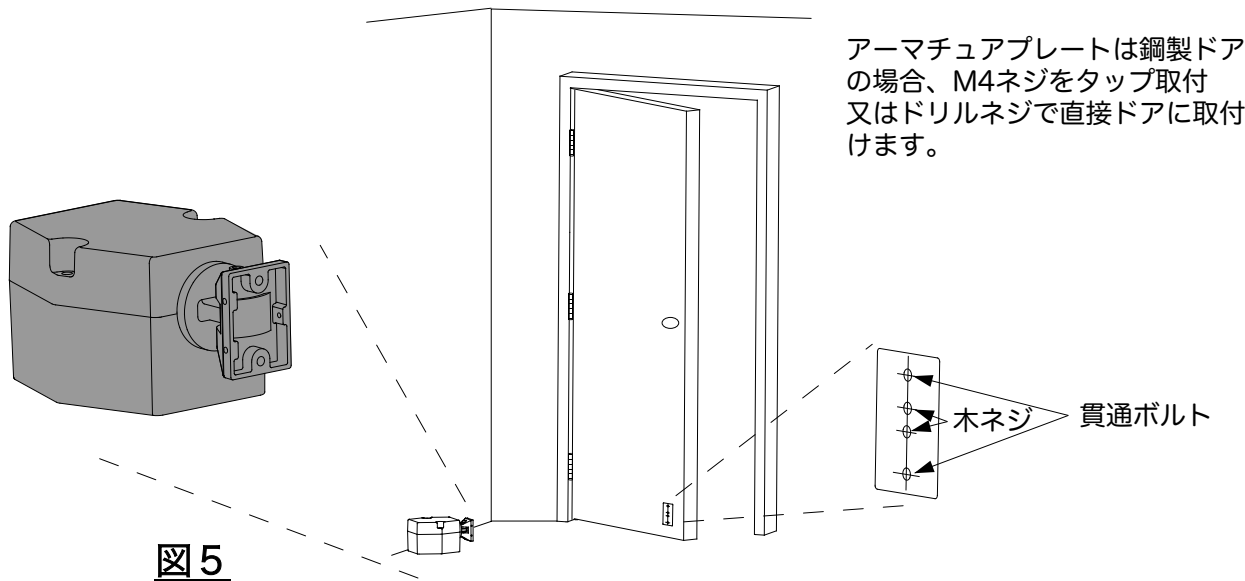


図5

ステップ3：アーマチュアプレートの取付

- 1：(図4)アーマチュアプレート固定ネジを付属の六角レンチで緩めます。
アーマチュア表面のドリルテンプレートシールを剥がします。
- 2：(図5)アーマチュアプレートをマグネット・ドアホルダー本体に当てます。マグネットに電源を入れた状態でテストしてください。電源がない場合は、アーマチュアを手で持って固定します。
アーマチュアの丸型のプレートはマグネットを完全に覆っている状態であることを確認してください。
アーマチュアとドアホルダーの芯が中心にない場合は保持力が低下する可能性があります。基本保磁力は13~15Kgです。
- 3：アーマチュアをマグネットに当てたままドアを開け、アーマチュアとマグネットを押し当てます。
ドアを引き離し、ドリルテンプレートはドアに転写されます。
テンプレートはドアに移る際にマイナスドライバーで突き出たテンプレートのタブに使用し、落ちないようにします。
ドアを引き離しながら、ドアにテンプレートを押し当てるなど、補助が必要な場合があります。
- 4：(図6.図7)アーマチュアの取付は木ネジで行うか、貫通ボルトやM4タップねじで行うかを決定してください。
貫通ボルトキットは厚さ45mmの鋼製ドア、ホローコア、複合タイプの木製ドアに適しています。
鋼製ドアにはM4タップdねお取り付けを推奨します。
- 5：適切なネジを使ってアーマチュアをドアに取り付けます。
木ネジとバックアッププレートを使用する場合は、最後のステップとしてアーマチュアセットスクリューとバックアッププレートを付属の六角インチで締め込みます。

図.6 サッシネジでの取付(鋼製ドア)

アーマチュアプレート固定ネジに上部から取り付けます。適切なネジをお使いください。先にバックアッププレートを取付け、そこにアーマチュアプレートを差し込み、付属の六角レンチで確実に固定して下さい。付属のネジはドア厚45mm用です。

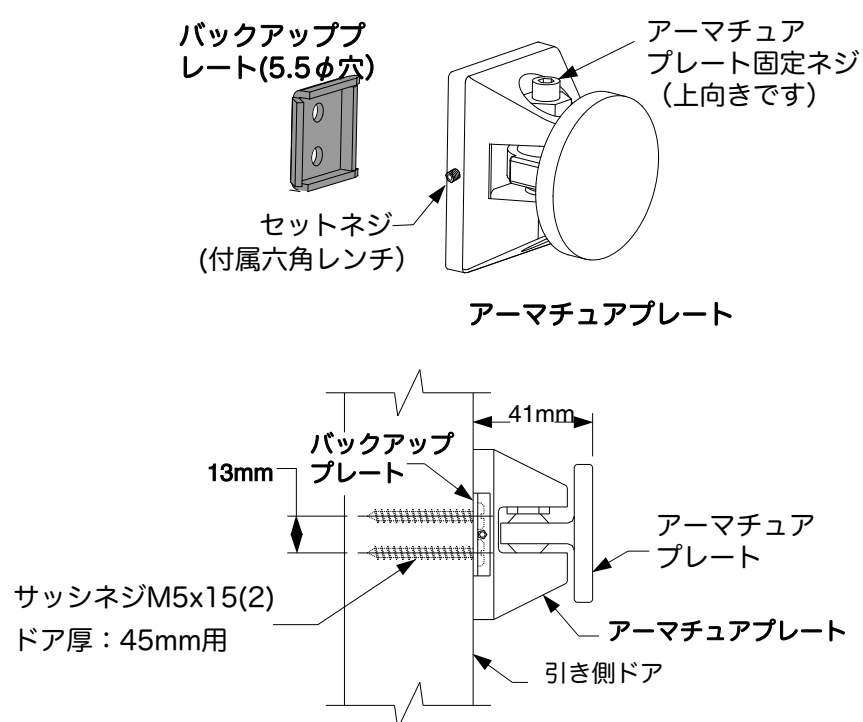
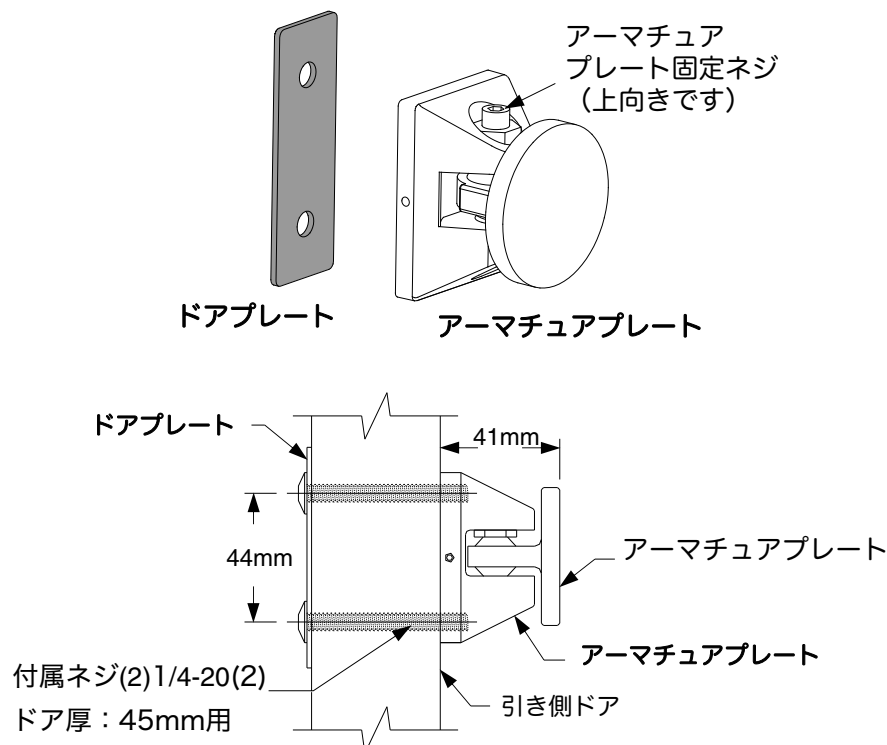


図.7 スルーボルトによる取付け(鋼製・木製ドア)

鋼製建具、木製建具ドアにおすすめです。付属のネジはドア厚45mm用です。



トラブル シューティング

A マグネットがドアを開放保持しない 考えられる原因

- 1 パワーサプライの電源が入っていない → パワーサプライの結線とSEM7820本体との結線を確認して下さい。
- 2 パワーサプライの電源はONでも本体がマグネット化しない → 本体の結線が正しいかの確認をして下さい。



GOLDMAN INC.

ゴールドマン株式会社

222-0033 横浜市港北区新横浜3-7-19 3F

☎ : 045-620-8010 FAX : 045-620-8011 ✉ : info@goldman-inc.jp WEB : www.goldmanexa.com